

広報

のぼり

主な内容

- 声かけ運動、を具体的に 登別市
民憲章推進会議…………… 2 P
- 国保会計がピンチ うなぎ昇りの
医療費…………… 2 P
- さよならカルルス温泉小学校 59年
の歴史をさざみ…………… 3 P
- 市民の暮らし全道 中位、「登別
市生活指標」から…………… 4・5 P

●No. 344 ●昭和57年3月15日発行 ●発行/北海道登別市●編集/総務部企画広報課●印刷/中西印刷



起工式でクワ入れを行なう中浜市長。
＝富士2号公園（富士町5丁目）＝

歩み出した公共下水道

63年に1部利用開始をめざして

快適な生活環境へ——。3月1日、待望の公共下水道事業が着工されました。

都市基盤づくりの最重点課題であり、市民要望も高い公共下水道は、トイレの水洗化や家庭、工場の汚水を処理するなど、健康で快適な生活を送るためには、欠くことのできない公共施設です。

全体計画は、昭和75年を目標とし、その第1期計画は56年度から65年度までの10カ年計画で、面積166ha、概算事業費は62億円にのぼり、63年には一部使用開始をめざしています。

公共下水道事業は、長期間しかも、巨額な資金を必要としますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

3 '82 15

「声かけ運動」を具体的に

登別市民憲章推進会議

市民憲章を普及させるための運動展開についてをテーマに、

二月二十一日(日)、中央公民館で町内会を初め各種の団体から、約百六十名が集まり市民憲章推進会議が開かれました。

午前中は五人の提言者からの実践活動発表をもちに、午後からは三分散会で討議され、全体会議では「声かけ運動」を進めようとして決議し、この具体的な方

法は推進協議会でまとめることになりました。

市民憲章は制定されてから十四年目を迎え、憲章を市民一人ひとりの肉となるような運動をしようとする目途を定めた推進協議会も、「みどり市」や「植樹祭」「歩け歩け運動」「グリーンパトロール」など、自主的な発想によって啓発運動を行なっています。

「花いっぱい運動」など粘り強い運動をしていることがわかります。

さらに婦人会の代表として宮城キエさん、また老人クラブの代表として磯野八十八さんも、毎年ひとりのテーマで行動しようとおはよう。ふ日は、ご苦労さまといった「愛の一声運動」や、ありがとう、という感謝する心を持とうと運動しています。

空カン回収や花いっぱい運動



美園町内会の大山吉次さんは「町内会の組織がコミュニティ活動であり、さらに町内会行事が市民憲章の具現です。」
しかし、どの町内会でもある悩みは、町内会活動への無関心層をどのように参加させるかが、課題でしょう」といっていました。
さらに、青年会議所の寺島紀子夫さんは「今日の会議に参加しているみなさんは別にしても、市民憲章の存在や精神が、市民一人ひとりにどれだけ浸透しているか

町内会行事が憲章の具現

うかと考えたとき、やはりいろいろな催しのなかで市民憲章の朗読が必要でしょう」ともいっていました。

「規律」「環境」「夢」「教養」が基調となっていて、市民の手によってつくられたものです。この憲章精神のねらいとするところは「人づくり」「地域社会づくり」に置いているといえるでしょう。

これらから考えると、個人や家庭のなかでもできることがたくさんあると思います。

「何も大それたことをしようとする必要はありません。市民として青少年に愛のひと声をかけることあるし、路上にゴミや空カンを捨てないこともあります。

精神は人づくり
地域社会づくり

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

国保会計がピンチ

うなぎ昇りの医療費

国民健康保険は地域の医療保険制度として、重要な役割をはたしています。

加入している被保険者の方の医療給付費に使うため、国保税を納入していただいています。昭和五十六年度分も、決算見込みで約

八千万円の赤字となるもよう、昭和五十三年度から、毎年、赤字となり国保会計がピンチとなっています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。



医療費の節約を

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十六年度の国保会計決算見込みの内容をみますと、歳入、約十六億七千万円、歳出、約十七億五千万円となり、なかでも医療給付費が歳入を上まわる金額となっていて、これは歳出の約九六％となり国保会計を圧迫しています。

昭和三十九年度までに、なんとか赤字になるよう、赤字の解消計画をたて努力していますが、被保険者のみなさんも、できることから、つぎのムダをなくすよう協力してください。

- 夜討ち、朝駆け型
- 電話魔型
- ハシゴ酒型

健康家族を表彰

健康優良家庭、一年間(二五世帯)と三年間(二二五世帯)に記念品を、五年間、九世帯に感謝状と記念品が贈られました。五年間の健康優良家庭はつぎのとおりです。

- 江良 宏さん(七四) 登別東町四・三八、奥山留義さん(六六) 同町四・一七、一、斉藤 寛さん(六〇)
- 同町四・二〇、三、鈴木貞男さん(六一) 幌別町四・二四、山田武一さん(六二)
- 同町三・二四、二、服部吉直さん(六一) 富士町七・四五、三、小塚良恵さん(三〇) 新川町四・一三、一八
- 武田敏人さん(三〇) 富岸町六一、野宮早悦さん(七一) 登別町三・四四

きよなら

カルルス温泉小学校

59年の歴史をきざみ



この校門から帰るのも、あと数日

二年四月八日、地元の人たちの熱意で、登別温泉尋常小学校のカルルス特別教授場として児童十六名で開校しました。

昭和八年十二月には、登別温泉尋常小学校から独立して幌別村立カルルス温泉尋常小学校となりました。

同校は、開校当時から小規模校でした。疎開が行なわれた当時には、三十名をこえる児童数になったこともありましたが、昭和四十二年に九名になってからは、現在までずっと一ヶ台の児童数が続いています。

カルルス町に在住している日野謙一さんは、昭和十三年から昭和四十三年に退職するまでの三十年間、二代校長として同校とともに歩んできました。

日野さんは思い出の随想のなかで、戦争直後の学用品もまったくない頃、苦小牧王子製紙から焼け残った新聞紙をもらって、こけた部分を切り取り、ノートを作った児童に渡したり、適足になると、児童用に配給された白い、たん切り紙、をとって置き、くっつけて

この学校では、学校というよりも、全体がひとつの家族という市街地では得られないものもたくさんありました。

マンツーマンに近く、まるで家庭教師に個人授業を受けているようなうらやましい授業内容。毎年親子一緒に道内の都市を勉強する一泊二日の見学旅行。町ぐるみで楽しんだ運動会。一人ひとりが歌って、踊って、芝居をして、さらに裏方さんまでと、一人何役もこなした学芸会。

また授業にも小規模校ならではのユニークな特色がありました。図工、音楽、植物栽培などを中心とした情操教育に重点をおき、全

このため市教育委員会では、数年前から同校の統廃合について内部の検討を進め、さらに、昨年四月からは、学校関係者やPTA、地域住民の方々と話し合いを進めてきました。この結果「長い歴史と、数多くの思い出がきざみ込まれたカルルス温泉小学校を廃校にすることは、非常に寂しい残念なことです。しかし、児童たちのほんとうの幸せと将来のことを考えると、大きな学校で、大ぜいの友達と一緒に勉強させてあげたい」との結論に達したのです。

三月十日には、廃校の寂しさを

思い出を残して

胸に抱だきながら最後の学芸会が開催されました。父母や地域の方々など大ぜいの見守る中、児童五人はそろって劇、器楽合奏など、母校の思い出を胸に焼きつけるように熱演し、会場の同校体育館は一日中熱い拍手がわきおこっていました。

また、「学校はなくなっても思い出だけは残そう」と、PTA(鈴木栄寿会長)を中心に記念誌の編集も進められています。児童、先生、同窓生らの作文や開校当時の写真、卒業生の名簿など五十九年間の歴史と思い出をキツリつめ込むことになっています。

最後の卒業生、日野拓郎君と鈴木雅子さんは、四月から登別温泉中学校へ進学します。そして最後の在校生となる五年生の日野喜行君、高橋拓理子さん、四年生の植栗玲子さんの三人も、四月からは登別温泉小学校に通学し、大ぜいの新しい友達の中で勉強することになります。

児童たちは、母校がなくなるのは寂しいけれどカルルス温泉小学校を心のふるさとにして、新しい学校で一生けん命がんばろうと話合っています。

三月三十一日には、開校式が行なわれ、数々の思い出を残して学舎の灯が消えます。

有効的な利用を

廃校後の校舎や体育館の利用は、地元の方々と十分話し合いを行ない、さらに一般のみさんの意見も聴きながら、カルルス温泉地域の発展につながるような施設として、有効に利用されることになっています。

開校当時から的小規模校

二年四月八日、地元の人たちの熱意で、登別温泉尋常小学校のカルルス特別教授場として児童十六名で開校しました。

西に來馬岳、北にオフロレ山、雄大な自然のふところに抱かれたカルルス温泉は、登別温泉から約十キロほど離れた山あいにある豊かな自然が自慢の温泉地です。

このカルルス町には、市内最小のミニ校、児童五名のカルルス温泉小学校があります。人口約九十人の、この町のシンボルともいえる同校が、地元の方々や同窓生などに惜しまれながら、三月いっぱい五十九年にわたる歴史に幕をおろすことになりました。



大正12年4月8日、特別教授場として開校

児童の幸せのために

しかし、これら小規模校ならではの教育効果の反面、児童数の減少によって、体育の時間は、野球やバレーボールなどのスポーツ競技ができない。また環境の面で社会性、競争性を養うことが難しいというような問題が表面化してきました。

三月に六年生の二人が卒業してしまおうと、児童数三人の超ミニ校になってしまいました。昭和五十八年度以降も当分の間は、一年生の新入生は望めない状態です。このままでは集団生活での教育効果が期待できないところまでできてしまいました。

思い出を残して

胸に抱だきながら最後の学芸会が開催されました。父母や地域の方々など大ぜいの見守る中、児童五人はそろって劇、器楽合奏など、母校の思い出を胸に焼きつけるように熱演し、会場の同校体育館は一日中熱い拍手がわきおこっていました。

また、「学校はなくなっても思い出だけは残そう」と、PTA(鈴木栄寿会長)を中心に記念誌の編集も進められています。児童、先生、同窓生らの作文や開校当時の写真、卒業生の名簿など五十九年間の歴史と思い出をキツリつめ込むことになっています。

最後の卒業生、日野拓郎君と鈴木雅子さんは、四月から登別温泉中学校へ進学します。そして最後の在校生となる五年生の日野喜行君、高橋拓理子さん、四年生の植栗玲子さんの三人も、四月からは登別温泉小学校に通学し、大ぜいの新しい友達の中で勉強することになります。

児童たちは、母校がなくなるのは寂しいけれどカルルス温泉小学校を心のふるさとにして、新しい学校で一生けん命がんばろうと話合っています。

三月三十一日には、開校式が行なわれ、数々の思い出を残して学舎の灯が消えます。

有効的な利用を

廃校後の校舎や体育館の利用は、地元の方々と十分話し合いを行ない、さらに一般のみさんの意見も聴きながら、カルルス温泉地域の発展につながるような施設として、有効に利用されることになっています。

全道“中位”

「便利さ」「安全さ」「余暇」が向上

「保健衛生」「まちの豊かさ」は平均以下

市民生活の現状を総合的にとらえ、今後の市政に参考にしようとして昨年十一月から各種の統計や資料をもとに、「登別市生活指標」をまとめました。

市民生活の実態と満足度をつかむため、「保健衛生」「社会福祉」「快適さ」「便利さ」「安全さ」「教育文化」「余暇」「参加連帯」「人口の姿」「まちの豊かさ」の十の指標について、北海道生活指標にあわせ、全道各市と比較してみました。

総合的に当市は（別図1参考）「保健衛生」「まちの豊かさ」がかなり下まわっていますが、全道各市との比較では「中位」となっており、「便利さ」「余暇」は高い水準となっています。
（指標となる得点は、全道市の平均を五十点とし、当市の実態を対比させています）

快適さ

(47・60)

持家率が非常に高い数値となっており、全道市と比較して7番目に位置しています。しかし住居面積が下まわっているのは、高層住宅が少ないことを意味しています。

下水道普及率が36.23となっていますが、全道32市中7市が一部供用開始されているのみであるため全道水準に合せた場合、当市が0であっても全体に数値が押し上げられています。

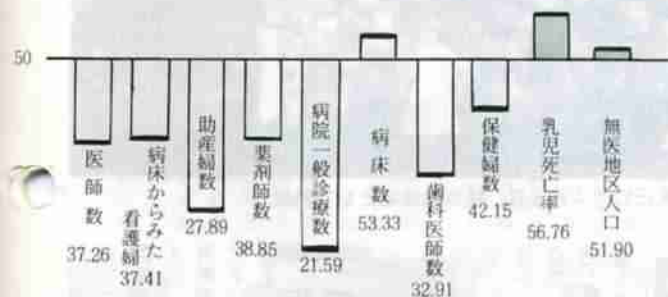
ごみ衛生処理率は、現在の清掃工場が運転（54年4月）されたことによって改善されていますが、公共下水道、川上総合公園事業などの推進が、快適さのポイントとなっています。



保健衛生

(39・57)

医師数、病床からみた看護婦数、助産婦数、薬剤師、病院一般診療所数、歯科医師数、保健婦数が下まわっています。これは当市に眼科、耳鼻咽喉科といった専門医療機関がないことなどが原因となっており、室蘭市内の医療機関などによって、広域的にみれば対応されているようですが、これが当市の弱点となっています。

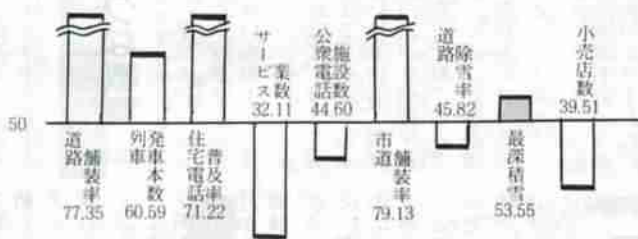


便利さ

(56・40)

サービス業数と小売店数が下まわっており、特にサービス業として映画館や遊技場、情報サービス業、広告業、学術研究機関といった業種が不足しています。これは江別、恵庭などベッドタウン的な都市に顕著に表われています。

一方、国道、道々、市道の舗装率は全道3番目と高い数値を示しており、市民の強い要望となっている生活環境整備を推進してきた結果です。

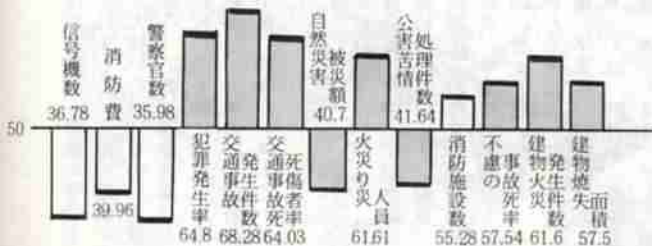


安全さ

(53・36)

信号機数や消防費、警察官数が下まわっていますが、これは犯罪や災害、交通事故などの発生が少ないことが逆に、予防的な項目が低くおさえられるという相関関係の数値がみられます。

しかし、今年、警察官数が16名増員されますので予防的な面で改善されます。



社会福祉

(52・73)

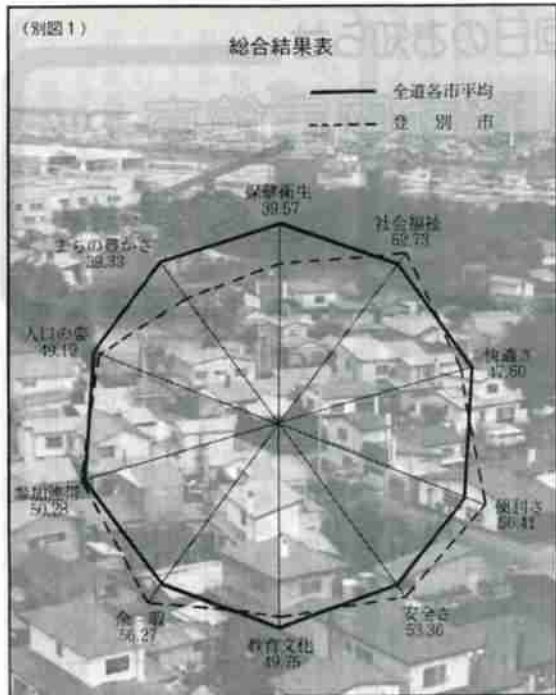
保育所数、保育所定員、家庭奉仕員数は全道市と比較しても高く特に保育所の定員は全道4番目となっています。

一方、社会福祉施設定員が下まわっているのは、当市に特別養護老人ホームや身体障害者（児）施設、精神障害者（児）施設などがないためです。

（青年団体会員数は「参加連帯」で説明しています。）



市民の暮らし



マイナス要因が平均よりうまわるものは良い結果として判断します。

まちの豊かさ

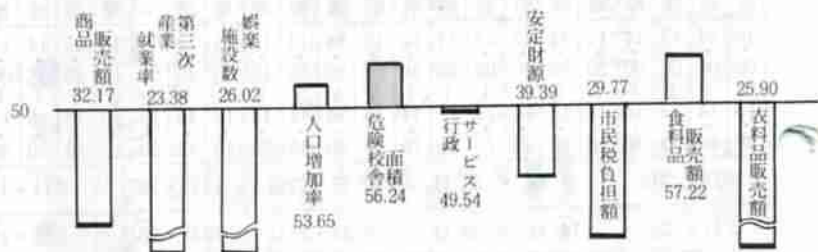
(39・33)

衣料品販売額、商品販売額が大きく下まわっているのは室蘭へ流出しているのが如実に表われていることから魅力ある商店街づくりが今後の大きなポイントとなります。

安定財源が下まわっているのも企業数が少ないことが起因していますので、企業誘致を積極的に進めていかなければなりません。

カルルス地区の地熱発電も可能性が高く、波及的な効果も含めて大きなポイントとなります。

危険校舎面積は全道的に多いなかで当市の場合全小中学校が永久校舎となっていることから、全道4番目に位置しています。

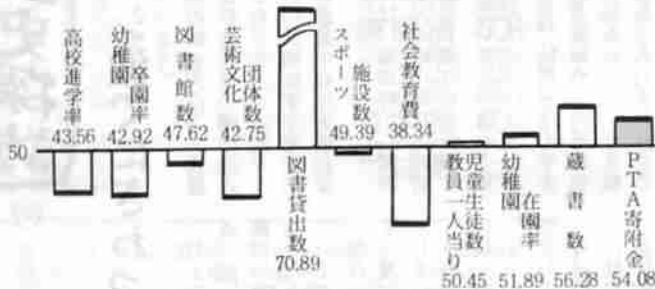


教育文化

(49・75)

図書貸出数は全道で滝川につぐ2番目となっていて、これは市立図書館の移動図書館車(こぐま号)として地域を巡回し図書の貸出しを行なっている成果です。

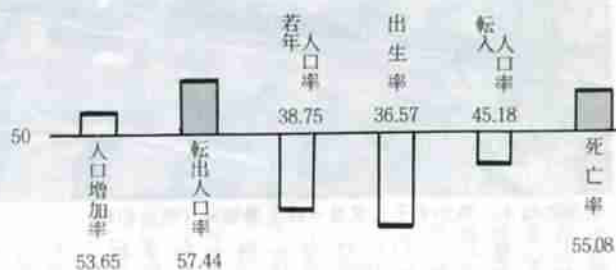
幼稚園卒園率が低めで、在園率が上まわっているのは、調査時期に開園や定数増を行なったものとみられます。今後、学園都市を目指す当市としては、学生などの若年人口が定着することによって、下まわっている項目が波及的に押し上げられるポイントと考えられます。



人口の姿

(49・19)

若年人口率と出生率は、おおむね相関性があります。当市の場合、年齢別人口分布を見ると19歳から急に減っているのが、目立っています。これらの原因と考えられるのは就職や大学進学などのためと思われ、今後、学園都市を定着させることによって、若年人口率を引き上げるポイントになると考えられます。



参加連帯

(50・28)

献血率、青年団体会員数が下まわっているのは、地元企業が少なく室蘭への通勤者が9,500名以上となっていることから、勤務先での献血や職場を中心とした若年者のグループ活動が如実に表われています。

一方、行動範囲の限られた子どもや老人などの活動が地域社会を中心として、組織化が広まっていると考えられます。



余暇

(56・27)

集会施設延面積が飛びぬけて高い数値を示し、全道で歌志内につぐ2番目となっていて、これは老人憩の家、34棟、婦人研修の家、10棟となっています。

図書館数は下まわった数値となっていますが、公民館へ分館的役割を持たせ図書館の機能を補っています。



巡回日のお知らせ

移動図書館車
こぐま号

市立図書館

各地区を巡回し、図書を出す移動図書館車(こぐま号)の巡回日程(4月から9月まで)は下表のとおりです。

一部の地区では、いままでと時間などに変更がありますので、お間違えのないようご利用ください。また、4月から次のところに新しくステーションを開設いたしますので、付近の方は大いに利用してください。

▽種市商店前(新生町二丁目)
▽若草幼稚園横(若草町二丁目)
※これまでの松本板金前(美園町三丁目)を廃止いたします。不便をおかけしますが、隣接のステーションをご利用ください。

◎こぐま号利用上の注意
▽時間終了の5分前までにおこしください。
▽巡回は月2回ですが、祝日は休みとなります。
▽荒天の日は、中止することがありますのでご了承ください。

第2・4(土)	第2・4(金)	第2・4(木)	第2・4(水)	第1・3(土)	第1・3(金)	第1・3(木)	第1・3(水)	曜日																															
登別保育所前	登別児童館前	牧口商店横	札内小中学校	紅葉谷団地	温泉公民館前	ハラダイス前	オロフレ荘前	小林商店前	日綱アパート前	相原商店前	旭公団	高野水産前	すずらん団地	幌別西団地	桜木団地	川上ストア	幌別東団地	富浜児童館前	富浜遊園地	沙平団地	アカシヤ団地	文化幼稚園裏	鉄原住宅前	恵和園前	山村キター教室前	ハマナス団地	千代の台団地	武田商店前	若草中央	若草幼稚園横	種市商店前	黒田薬局横	ひまわり遊園地横	一番地木橋横	イーストショップ前	ステーション			
15:00~15:40	14:00~14:40	13:00~13:50	11:00~11:30	15:20~15:40	14:30~15:10	13:40~14:20	13:00~13:40	11:20~11:40	10:40~11:10	15:00~15:40	14:30~15:15	13:45~14:15	13:10~13:25	15:30~16:10	14:40~15:15	14:00~14:30	13:10~13:40	15:40~16:10	14:45~15:30	14:00~14:30	13:10~13:40	15:10~16:00	14:15~14:55	13:05~14:00	11:10~11:50	10:40~11:00	15:10~16:00	14:10~14:50	13:20~14:00	11:50~12:20	15:00~16:00	14:10~14:50	13:20~14:00	11:20~12:00					
10日・24日	9日・23日	8日・22日	14日・28日	3日・17日	2日・16日	1日・15日	7日・21日	4月	5月	6月	7月	8月	9月																										

郷土史探訪

65

幌別町 II

イワシ漁でにぎわった幌別海岸

幌別町の昔の町並みは、「杜幌新道」とよばれた現在の国道の両側にありました。

この町並みの浜側はすぐ海で、多くの人達が漁業中心に生活していました。

幌別の海岸は、富浦岬から蟹別岬まで約十三キロの中間にある岩一つない砂浜で、波打ちきわから急に深くなっています。また、風が長く広がり、砂が盛り上って高くなったところで海岸に続く草原シケる日が多く、特に「ほんやませ」といわれる東風や、南風が強くと吹いてから「あい」という北風に変る時の波を「あいまわり」といい、海の一部分がそのまま陸にのし上ってくるような大波でした。

た生きたままの蛤も拾うことができ、模様が奇麗なので子どもたちの遊び道具にもなりました。

シケたあとには、煮てもやわらかく味の良い上等のコンブがたくさん打ち上げられました。

海岸に打ち上げられた木は、四、五十センチほどの太い樹から枝木までありました。オカの高いところに落ちていた木は、ほとんど乾燥してしましたので、冬の暖房用の薪にしました。夏は、子ども達が泳いだ後に景気よく燃して暖をとったり、焼き芋をつくって食べたりのりしたものです。

この他、イワシやモガニなどもよく打ち上げられました。前浜での漁では、鱈の部類

が四月頃から十一月頃までよく獲られていました。四月頃から五月頃までは、バカ鱈、とよばれるものが続き、六月頃から比較的油の多い、小にしん、が獲れはじめます。これに続いて漁獲量の最も多い、大ヒラゴ、中ヒラゴ、小ヒラゴ、とよばれる鱈が獲れ、体形の小さいマルイワシ、ウルメイワシなどが十一月頃までとれました。このように鱈は、大体いつでもよくとれていました。

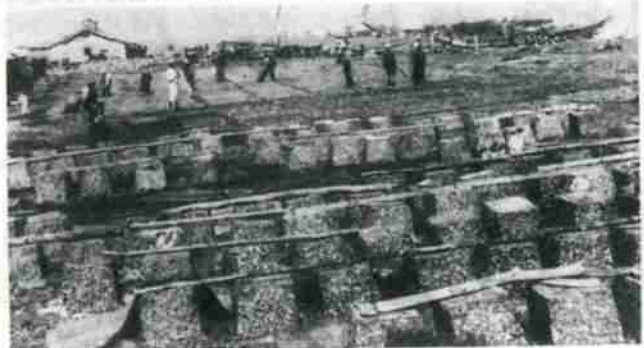
焼いたり、煮たり、干したり、塩づけ、みりんづけ、酢づけ、野菜に混ぜたつけ物など、年中縁の切れない食べ物でしたが、漁獲量のはほとんどは魚粕にされました。

石を組みたてて作った「カマド」に、ニシン釜といわれた大釜をのせ、イワシやサバなどを煮ます。これを海岸からオカのほうに上った広い草原に延干しにするので、燃料はもちろん打ち上げられた木で作った薪で、魚のある限り作業は続けられました。

砂浜には、植物もたくさん自生していました。

白ヨモギは、上に大きくならず横に広がり、葉はやわらかくヨモギ餅の材料としました。「ポウフ」は今日、高級料理に使われていますが、幌別の前浜には、どこにもたくさんありました。春五月頃になると、砂の上に小さな芽がでます。これに包丁を深く砂中に突きさし廻しながら切ると、約十センチのまだ浅黄色い「ポウフ」がとれ、当時の食卓を飾りました。

幌別の前浜は、ここで生活する多くの人達の中心であり、多くのロマンもありました。



幌別のはま、魚かす干し風景=井上漁場=(明治初期)

登別市郷土文化研究会
宮武 神一記

転勤シーズンは 届け出はお早めに

▼住民移動届けは、14日以内に
▼転出届 転出先を確認して、原則として本人か世帯主が印鑑を持参のうえ、市役所市民課各支所で手続きを。転出証明書を発行します。

▼転入届 新しい住所を定めてから14日以内に転出証明書と印鑑を持って市役所市民課各支所へ。市内で住所を移した時は転居届を、世帯主が変わった場合は世帯主変更届を、お忘れなく。

▼転居届は郵便局にも
用紙は、郵便局窓口や市役所の窓口にも備えていますが、ハガキに新住所、旧住所、転居者の氏名、世帯の全部か一部の区別、転送開始年月日を書いて、近くのポストへ入れてもかまいません。

▼電話も忘れずに
引越先や日取りが決まりましたら早めに電話局へ申し込みましょう。

▼あらかじめ調べておくこと
○移転先の住所(アパートなどは室番号まで) ○隣りの方の電話番号 ○連絡先の電話番号 ○引越しの日、または取付けの希望日など

▼地方への転出 電話料金は、手続きの際に精算していただきます。未請求の料金は、請求書で転居先に連絡しておきたいものです。

ことしははいつてみませんか 登別市老人大学

市教育委員会では、登別市老人大学生を募集しています。

生涯教育の一環として行なわれている老人大学では、相互の親睦を図るとともに、「生きがいのある人生観をはじめ、時代の進歩に応じた知識や教養」などを学び、高齢者の持つ豊富な経験と多彩な

ホットな話題、 意見・提言を

広報のほりべつでは、4月1日号から、みなさんの交流のコーナーとして「ふれあい広場」を設け、みなさんからの自由な投稿を掲載していきます。

例えば、「こんな親切を受けたい」「腹がたった」「心に残って

へ郵送します。手続きには、電話局へお越しください。

▼地方からの転入 旧(転出)電話局の「お客さま記録票」を、電話局へ提出してください。

★問い合わせ先 登別市電話局営業課(TEL20000)

▼電気、ガス、水道など
遅くとも5日前には連絡し、引越当日、検針と集金にきてもらう時間を打ち合わせておきましょう。

▼水道 水道部料金係へ。(TEL2111内線333)

▼し尿くみ取り 7日前に、衛生センター(TEL2958)または各支所へ。

▼新聞、牛乳などの支払いも早めに連絡しておきたいものです。

能力を地域社会に役立てていくことをわらわらとしています。

受講料は無料で、市内にお住まいの方であれば、どなたでも受講できますので、お気軽に申し込みください。

▼学習日 月1回(第3金曜日)午前10時から12時まで。

▼学習場所 老人福祉センター(登別温泉、登別、富岸、賢別地区の方は、バスで送迎します。)

▼申込先 老人クラブに入会している方は、老人クラブ会長へ。老人クラブに入会していない方は、市社会教育課(TEL2111内線349)へ申し込みください。

★現在、老人大学に在籍している方は、申し込みの必要はありません。

▼申込期限 3月31日まで

この縦覧は、地方税法の規定により、納税者のみなさんに固定資産の価額をお知らせするとともに、異議申し立ての機会を保障するものです。

57年度は、基準年度のため評価替が行なわれました。

▼期間 4月1日～20日(時間：9時～17時10分、日曜日は除く、土曜日は12時まで)

▼場所 市役所一階、課税課窓口(支所では縦覧できません)

▼縦覧できる台帳 土地課税(補充)台帳、家屋課税(補充)台帳、償却資産課税台帳

▼対象者 納税義務者およびその家族(本人・家族・法人の代表者以外の方がごらられるときは、委任状が必要です)

★印鑑を持参してください。

★期間中は、無料で縦覧できます。

固定資産課税台帳 縦覧のお知らせ

この縦覧は、地方税法の規定により、納税者のみなさんに固定資産の価額をお知らせするとともに、異議申し立ての機会を保障するものです。

57年度は、基準年度のため評価替が行なわれました。

▼期間 4月1日～20日(時間：9時～17時10分、日曜日は除く、土曜日は12時まで)

▼場所 市役所一階、課税課窓口(支所では縦覧できません)

▼縦覧できる台帳 土地課税(補充)台帳、家屋課税(補充)台帳、償却資産課税台帳

▼対象者 納税義務者およびその家族(本人・家族・法人の代表者以外の方がごらられるときは、委任状が必要です)

★印鑑を持参してください。

★期間中は、無料で縦覧できます。

戦没者等の遺族の方へ
特別弔慰金(第3回の請求はお済みですか)

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部が54年に改正され、支給を受ける遺族の範囲が拡大されたことにより、次に該当する遺族に国債12万円(6年償還)が支給されています。

▼遺族年金、公務扶助料などを受給していた遺族が、50年4月1日から54年3月31日までの間に、死亡や、再婚などをして受ける権利を失った場合の3親等以内の遺族、▼もとの陸海軍部内の判任文官等

の遺族で、54年4月1日において公務扶助料の受給権者がいない戦没者の遺族。

●請求期限 5月7日

●問い合わせ先 社会課社会福祉係(TEL2111内線296)

アマチユア無線を
受験される方々へ

今まで、国が行なっていた電話級アマチュア無線技士の国家試験は、57年度から財団法人無線従事者国家試験センターで行なうことになり、申請書の様式や申請書の提出先が今までと変わりました。

57年度の試験は、6月と7月に行なわれますが、申請書用紙の入手先、受付期間など、詳しくは同センター北海道支部へお問い合わせください。

財団法人 無線従事者国家試験センター北海道支部(〒060札幌市中央区南2条西10丁目5-1 ジムテルビル TEL(札幌)2

詩 出雲升品 ○教師たちの犯罪 大島幸夫 ○メヒコの自由学校 山崎満喜子 ○俺は先生三好京三 ○進化の設計 佐賀亦男 ○涙のアディオス 東山賢一 ○女人芸術の人 日本 尾形明子 ○さよなら日本 宇佐美幸 ○シンデレラの舞送 小林久三

○ヨロップ音楽紀行 田村正明 ○名医が語る気になる病氣 高木健太郎 ○景徳鎮紀行 小林徹 ○流行歌論 加太こうじ ○戦艦武蔵の最期 渡辺清 ○野獣の畏 伴野朗 ○北見のおぼば 松田鐵也 ○女王陛下よ永遠なれ W・バックリ

○銀の鬨ちちははの群像 沖藤典子 ○夜に轟く政治家たち 小高正志 ○由利徹が行く 高平哲郎 ○マイコン・ウオーズ 田原総一郎 ○字余り人生 岡田誠三 ○雨が好き 高橋洋子 ○お目にかかれて満足です 田辺聖子 ○花かけの村博 ○毒 赤川次郎

友愛サークル
新会員を募集

友愛サークルは、人類愛に根ざす友愛精神(相互尊重、相互理解、相互扶助)に基づき、学習、レクリエーション、ボランティア活動をとおして、会員の親睦を深めるとともに、社会が友愛精神で満たされるよう働きかけてゆく若人の集まりです。

よりよい社会づくりへ、みなさんの参加をお待ちしています。

▼連絡先 坂下敏一(登別東町4-38、TEL1462)または、市社会教育課(TEL2111内線350)へ。

新着図書案内

市立図書館TEL4324

7117550(テレホンサービスTEL(札幌)27110721)

登別市青年団体連絡協議会に加盟している「友愛サークル」では新会員を募集しています。

○ヨロップ音楽紀行 田村正明 ○名医が語る気になる病氣 高木健太郎 ○景徳鎮紀行 小林徹 ○流行歌論 加太こうじ ○戦艦武蔵の最期 渡辺清 ○野獣の畏 伴野朗 ○北見のおぼば 松田鐵也 ○女王陛下よ永遠なれ W・バックリ

○銀の鬨ちちははの群像 沖藤典子 ○夜に轟く政治家たち 小高正志 ○由利徹が行く 高平哲郎 ○マイコン・ウオーズ 田原総一郎 ○字余り人生 岡田誠三 ○雨が好き 高橋洋子 ○お目にかかれて満足です 田辺聖子 ○花かけの村博 ○毒 赤川次郎

